

事業概要説明シート

事務事業名	スクールアシスタント配置事業		所管課	教育委員会 学校教育部 教職員課		
			事業開始年度	平成26年度		
根拠法令等	さいたま市立学校非常勤職員要綱 さいたま市スクールアシスタント取扱要領		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
事業概要	学校における様々な「補助要員」を統合し、新たに「スクールアシスタント」として、全ての市立小・中学校等に配置し、一人ひとりの子どもたちの教育的ニーズに応じ、授業の補助や生活支援などを行うことにより、学校教育の充実を図るものである。					
事業費	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	千円					472,523
後期基本計画実施計画実施状況	①	進行管理事業名	スクールアシスタント配置事業			
		目標指標	計画目標 (平成26年度末)	実績 (平成26年度末)	平成26年度取組内容	
		スクールアシスタントによる児童生徒への学習及び生活支援	全校への100%配置	全校への100%配置	学校教育のさらなる充実を図るため、少人数指導等支援員や学級等支援員など様々な補助要員をスクールアシスタントとして各学校に配置し、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習支援等を行った。	
	②	進行管理事業名				
		目標指標	計画目標 (平成26年度末)	実績 (平成26年度末)	平成26年度取組内容	
	③	進行管理事業名				
		目標指標	計画目標 (平成26年度末)	実績 (平成26年度末)	平成26年度取組内容	
	④	進行管理事業名				
		目標指標	計画目標 (平成26年度末)	実績 (平成26年度末)	平成26年度取組内容	
	⑤	進行管理事業名				
		目標指標	計画目標 (平成26年度末)	実績 (平成26年度末)	平成26年度取組内容	

<備考>

スクールアシスタント配置事業は、平成26年度からの新たな事業であり、平成25年度以前の少人数指導等支援員等の様々な補助要員を、発展統合したものである。

事業費内訳平成26年度の△413千円は、他の事業への流用額である。「補正予算」欄に記入。(議会事務局確認済)

事業概要説明シート

<p>成果・実績等</p>	<p>年度当初、基本の配置として週25時間勤務や週15時間勤務などのスクールアシスタントを、全ての市立小・中学校等に配置した。さらに、特別支援学級設置校や通級指導教室設置校、学校規模等、学校の実態に即した配置や、年度途中における児童生徒の実情により、学校のニーズに応じたメリハリのある配置をすることで、学習及び生活支援を行うことができた。 一人のスクールアシスタントが、学習面・生活面双方の支援を行えるため、児童生徒に寄り添いながら、深い人間関係を構築することができるなど、実態に合ったきめ細かな支援ができるようになった。 スクールアシスタントは校長の裁量で、学校のニーズに応じた多様な業務をこなすことができるため、柔軟かつ適切な学校運営を進めるうえで大きな力となっている。</p>
<p>現状の課題等</p>	<p>各学校等の様々なニーズに対応できるよう、今後も優秀な人材の確保と学校の実態に即した配置が求められている。 スクールアシスタントの校外学習への同行については、例えば近くの畑や公園での授業など、学校周辺における教育活動への同行は可能であるが、出張旅費のかかる電車・バス等で移動する場合の校外学習にはスクールアシスタントが同行できず、学校からは、弾力的な運用が求められている。</p>

【参考】

		区分	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業費内訳	事業予算	当初予算	千円					460,227
		補正予算	千円					-413
		合計	千円					459,814
		財源内訳	国・県支出金	千円				
	市債		千円					
	その他特定財源		千円					2,260
	一般財源		千円					457,967
	事業費	支出済額 ①	千円					455,899
		不用額	千円					3,915
		翌年度繰越額	千円					
		翌年度精算金 ②	千円					
		前年度償還金 ③	千円					
	概算人件費	正規職員	人					2.0
		再任用職員	人					
概算人件費 ④		千円					16,624	
事業コスト (①-②-③+④)		千円					472,523	